

6・26麻薬撲滅都民の集い



今年で三十一回目となる『薬物乱用防止と薬草勉強会』は、八月十九日午後一時から小平市中島町の東京都薬用植物園で開催、都民ら五十八名が参加した。

「NO! ドラッグ 人生の分れ道」の上映と出演者あいさつが行われ、石井都薬物乱用防止推進協議会長の街頭キャンペーン出発宣言で啓発会場に向かった。

この集いは、新国連薬物乱用根絶宣言(二〇〇九〜二〇一九年)の支援事業の一環として、厚生労働省や関係機関・団体と一体となって都民一人ひとりの薬物乱用問題に対する認識を高め、併せて国連決議による「6・26国際麻薬乱用撲滅デー」の周知を図り、薬物乱用防止に資することを目的として都が毎年開催しているもの。

都内5会場で一斉献血

10月17日毎年恒例の一斉献血を実施。受付総数951名(23名)採血775名(21名)〔成分294名(2名)、400ml1405名(16名)200ml176名(3名)〕 ※ ()内は会員の献血協力者数

▽有楽町会場
場所=有楽町献血ルーム
協力者=岡田松市、栗田勝治、大沢静夫
・受付...238名(1名)
・採血...200名(1名)
・成分...97名(0名)
・400ml...94名(1名)
・200ml...9名(0名)

▽立川会場
場所=立川献血ルーム
協力者=室井邦春、高山友三郎、八倉巻治
・受付...153名(7名)
・採血...136名(7名)
・成分...40名(1名)
・400ml...74名(5名)
・200ml...22名(1名)

薬物乱用防止と薬草勉強会

今年で三十一回目となる『薬物乱用防止と薬草勉強会』は、八月十九日午後一時から小平市中島町の東京都薬用植物園で開催、都民ら五十八名が参加した。

当日は高山会長をはじめ、多摩支部を中心に会員二十四名が参加・協力。開催に先立ち、午前十時三十分からは東大和市駅前薬物乱用防止キャンペーンを実施し、パンフレットや紙風船を配布した。

このあと、専門員の案内で薬用植物園を見学。実際に栽培されている薬用植物について詳細な説明を受け、参加者は熱心に耳を傾けながら有意義な一時を過ごした。

また、当日実施された薬物乱用防止募金活動では、四千三百八十円の浄財が寄せられ、後日、麻薬・覚せい剤乱用防止センターに寄付された。

有益な講話を行った。



上は参加者による記念撮影。下は東大和市駅前での街頭活動

▽参加協力者
高山友三郎、服部利明、岡田松市、栗田勝治、大澤静夫、室井邦春、新鋪勝、平澤一男、瀬戸政信、井上忠之、野上武雄、北宗市、岩瀬一郎、居野家雅人、八島康和、尾塩吉則、川崎平、杉本則夫、室井巖、八倉巻治、南宗信、前田昌治、鳥田守治、三村昭



▽池袋会場
場所=献血ルーム「池袋い〜すと」
協力者=野上武雄、岩瀬一郎、高見由紀子、八島康和
・受付...152名(8名)
・採血...122名(7名)
・成分...48名(1名)
・400ml...66名(6名)
・200ml...8名(0名)



▽新宿会場
場所=新宿東口献血ルーム
協力者=志摩忠夫、居野家雅人、居野家智、森田淳
・受付...295名(5名)
・採血...245名(4名)
・成分...96名(0名)
・400ml...126名(3名)
・200ml...23名(1名)



▽吉祥寺会場
場所=献血ルーム「吉祥寺タキオン」
協力者=柚木繁、瀬戸政信、井上忠之
・受付...113名(2名)
・採血...72名(2名)
・成分...13名(0名)
・400ml...45名(1名)
・200ml...14名(1名)